



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月6日
上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社
 コード番号 1776 URL <https://www.smrc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井隆幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-3357-9081
 四半期報告書提出予定日 2019年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	24,010	5.8	836	12.9	843	14.8	552	20.3
2018年3月期第3四半期	22,690	9.3	741	35.7	734	35.0	459	△46.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 583百万円(20.2%) 2018年3月期第3四半期 485百万円(△50.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第3四半期	60	61	—	—
2018年3月期第3四半期	50	36	—	—

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2019年3月期第3四半期	26,994		10,378		37.9	1,120	83	
2018年3月期	25,903		9,951		37.8	1,074	25	

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 10,223百万円 2018年3月期 9,799百万円

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2018年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2019年3月期	—	0.00	—		
2019年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

配当予想の修正につきましては、本日公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	35,000	3.0	1,450	△3.2	1,450	△3.0	920	△2.9	100	86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 詳細は、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 2019年3月期通期の連結業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	9,277,500株	2018年3月期	9,277,500株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	155,665株	2018年3月期	155,583株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	9,121,901株	2018年3月期3Q	9,122,492株

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

2018年6月28日開催の第71期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、普通株式2株につき1株の割合で実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりであります。

- 1. 2019年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 10円00銭
- 2. 2019年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 50円43銭

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期第3四半期の個別業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	23,132	5.9	795	12.7	815	14.4	550	21.0
2018年3月期第3四半期	21,843	10.6	705	47.3	712	47.1	455	△45.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第3四半期	60	38	—	—
2018年3月期第3四半期	49	90	—	—

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2019年3月期第3四半期	26,125		10,123		38.7		1,109	76
2018年3月期	25,119		9,718		38.7		1,065	38

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 10,123百万円 2018年3月期 9,718百万円

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,000	4.0	1,400	△0.4	900	△2.2	98	66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 詳細は、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 2019年3月期通期の個別業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期通期の個別業績予想における1株当たり当期純利益は49円33銭となります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(参考) 四半期個別財務諸表	8
(1) 四半期貸借対照表	8
(2) 四半期損益計算書	9
(補足情報)	10
四半期個別受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の情勢が不透明な状況にあるものの、企業業績は堅調な動きで推移しており、雇用や所得の環境も着実に改善の傾向が続くなど、景気は緩やかな回復基調が継続しております。

道路建設業界におきましては、公共投資は一定の水準は維持されており、民間需要も企業業績の好調を反映し底堅く推移しておりますが、製造・販売事業の主要材料であるアスファルトの仕入価格が一時期急激に高騰し、今後の情勢も不透明なことに加えて、企業間の競争は依然として厳しい状況にあるなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況となっております。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社をいう。以下同じ。)は、『ステークホルダーズに信頼される質重視の経営』を展開することを基本コンセプトに掲げた「中期経営計画(29/3期～31/3期)」に則り、安定した収益体質を確立し、顧客・株主・社員・社会・環境との関係を常に視野に入れた経営を実践することで、企業の社会的責任を果たすとともに、人材育成と労働環境の改善、株主満足度の向上を目指してまいりました。また、内部統制システムの整備・強化などコーポレートガバナンスの充実を図ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は238億57百万円(前年同期比0.8%減少)、売上高は240億10百万円(前年同期比5.8%増加)、経常利益は8億43百万円(前年同期比14.8%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億52百万円(前年同期比20.3%増加)となりました。

なお、「中期経営計画」の詳細につきましては、2016年3月公表の「中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<https://www.smrc.co.jp>

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ10億91百万円増加して269億94百万円となりました。これは、未成工事支出金等が増加したこと等によります。

負債合計は、同6億64百万円増加して166億15百万円となりました。これは、未成工事受入金等が増加したこと等によります。

純資産合計は、同4億27百万円増加して103億78百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益5億52百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月14日に公表しました2019年3月期の業績予想を以下のとおり修正しております。

(個別業績予想)

主に工事の利益率向上に伴う完成工事総利益の増加により、経常利益及び当期純利益は前回予想を上回る見通しです。

(連結業績予想)

主に個別業績予想の修正に伴い、各利益の予想を修正しております。

また、上記の業績予想の修正に伴い、期末配当予想を修正しています。詳細につきましては、本日公表しました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,613	7,112
受取手形・完成工事未収入金等	10,767	10,441
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	635	2,616
材料貯蔵品	118	109
その他	99	450
流動資産合計	19,236	20,732
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,418	1,373
機械及び装置(純額)	1,628	1,370
土地	2,500	2,433
その他(純額)	95	92
有形固定資産合計	5,643	5,270
無形固定資産	89	81
投資その他の資産		
破産更生債権等	4	1
その他	975	935
貸倒引当金	△46	△25
投資その他の資産合計	933	911
固定資産合計	6,666	6,262
資産合計	25,903	26,994
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,633	6,634
電子記録債務	3,840	4,873
未払法人税等	490	228
未成工事受入金	653	1,731
完成工事補償引当金	7	7
賞与引当金	8	3
工事損失引当金	5	22
その他	952	744
流動負債合計	13,591	14,245
固定負債		
退職給付に係る負債	1,890	1,924
資産除去債務	81	79
その他	387	367
固定負債合計	2,359	2,370
負債合計	15,951	16,615

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	6,927	7,334
自己株式	△78	△78
株主資本合計	9,719	10,126
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△99	△81
その他の包括利益累計額合計	79	97
非支配株主持分	152	154
純資産合計	9,951	10,378
負債純資産合計	25,903	26,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	22,690	24,010
売上原価	20,347	21,553
売上総利益	2,343	2,457
販売費及び一般管理費	1,601	1,620
営業利益	741	836
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	2	2
業務提携関連収入	2	3
貸倒引当金戻入額	0	8
その他	6	9
営業外収益合計	11	24
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	10	10
業務提携関連費用	6	6
その他	1	0
営業外費用合計	18	17
経常利益	734	843
特別利益		
固定資産売却益	2	37
特別利益合計	2	37
特別損失		
固定資産除却損	9	9
特別損失合計	9	9
税金等調整前四半期純利益	727	871
法人税等	261	305
四半期純利益	465	565
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	459	552

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	465	565
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	19	17
その他の包括利益合計	19	17
四半期包括利益	485	583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	478	570
非支配株主に係る四半期包括利益	6	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,341	4,306	22,648	42	22,690	—	22,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,319	1,319	—	1,319	△1,319	—
計	18,341	5,626	23,967	42	24,010	△1,319	22,690
セグメント利益	1,699	618	2,318	24	2,343	—	2,343

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,624	4,343	23,968	42	24,010	—	24,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,532	1,532	—	1,532	△1,532	—
計	19,624	5,876	25,500	42	25,543	△1,532	24,010
セグメント利益	1,982	451	2,433	23	2,457	—	2,457

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(参照) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,178	6,716
受取手形・完成工事未収入金等	10,472	10,158
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	634	2,549
材料貯蔵品	118	109
その他	98	370
流動資産合計	18,505	19,905
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,383	1,339
機械及び装置(純額)	1,627	1,369
土地	2,489	2,422
その他(純額)	91	88
有形固定資産合計	5,592	5,220
無形固定資産	89	80
投資その他の資産		
破産更生債権等	4	1
その他	974	943
貸倒引当金	△46	△25
投資その他の資産合計	932	918
固定資産合計	6,614	6,219
資産合計	25,119	26,125
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,379	6,345
電子記録債務	3,840	4,873
未払法人税等	469	228
未成工事受入金	516	1,502
完成工事補償引当金	7	7
工事損失引当金	5	22
その他	972	778
流動負債合計	13,191	13,757
固定負債		
退職給付引当金	1,740	1,798
資産除去債務	81	79
その他	387	367
固定負債合計	2,209	2,245
負債合計	15,401	16,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	6,747	7,151
自己株式	△78	△78
株主資本合計	9,539	9,944
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	9,718	10,123
負債純資産合計	25,119	26,125

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	21,843	23,132
売上原価	19,611	20,792
売上総利益	2,232	2,339
販売費及び一般管理費	1,526	1,544
営業利益	705	795
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	11	11
受取地代家賃	2	3
業務提携関連収入	2	3
貸倒引当金戻入額	0	8
その他	6	8
営業外収益合計	23	35
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	9	9
業務提携関連費用	6	6
その他	1	0
営業外費用合計	17	16
経常利益	712	815
特別利益		
固定資産売却益	2	36
特別利益合計	2	36
特別損失		
固定資産除却損	9	9
特別損失合計	9	9
税引前四半期純利益	704	842
法人税等	249	292
四半期純利益	455	550

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(2018年4月1日～2018年12月31日)

	受 注 高	
	百万円	%
2019年3月期第3四半期	23,200	△0.9
2018年3月期第3四半期	23,401	△15.4

- (注) 1. 受注高は当第3四半期までの累計額
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第3四半期 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		比較増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗装工事	16,076	68.7	15,253	65.8	△822	△5.1
	土木工事	2,981	12.7	3,573	15.4	592	19.9
	計	19,058	81.4	18,827	81.2	△230	△1.2
	製品部門	4,343	18.6	4,373	18.8	29	0.7
	合 計	23,401	100.0	23,200	100.0	△201	△0.9

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
2019年3月期予想	34,000	3.4
2018年3月期実績	32,888	1.2

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率